



旧見付学校だより vol. 116

令和元年 5 月 28 日

企画展「旧見付学校歳時記」の見どころ その1

～ 台風被害から大発見！ ～

「修理 柳本誠司 昭和五拾老年」・・・昨年の台風 24 号で、旧見付学校の外壁が崩落した際、板瓦片 4 つをつなぎ合わせたところ、このような文字が刻まれていました。この板瓦が修理に使用された「昭和五拾老年」はちょうど解体保存修理工事の時期です。この解体保存修理工事は、学制が発布されてから 100 年目、いわゆる教育百年記念事業として、建物や内部間仕切等を明治 16 年（1883）3 階増築時（5 階校舎）の姿に戻すためのもので、昭和 52 年 3 月の完成まで 27 ヶ月の大工事でした。この工事の特色としては、明治 8 年建築当時の手法と材料を用い、古くから伝わる建築技術の保存も併せて考慮されました。建材は旧材を補修して使用することを原則としたため、ベニヤ材などの新建材は一切補足材として使用されませんでした。



この板瓦は、旧見付学校の壁面が、昭和の解体保存修理工事から 40 数年、風雨に耐え、昨年の台風 24 号で力尽きた証となる大発見でした。企画展「旧見付学校歳時記」の中で展示しています。ぜひ、ご覧ください。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

6月の休館日：6/3、10、17、24

7月の休館日：7/1、8、16、22、29